

2011年4月11日

ブックオフコーポレーション株式会社

学校法人神奈川大学

学校法人神奈川大学・ブックオフコーポレーション株式会社包括協定推進事業
 不要になった本やCDなどで寄付ができる「ハートブックプログラム」を開始
 ～海外の日本語学校のほか東日本大震災の被災地に書籍を送る活動に役立てます～

ブックオフコーポレーション株式会社（以下、ブックオフ）と、学校法人神奈川大学（以下、神奈川大学）は、神奈川大学の社会貢献活動「本の架け橋プロジェクト」への賛同者が、ブックオフの子会社であるブックオフオンライン株式会社（以下、ブックオフオンライン）の提供するサービス「宅本便」を使い、同プロジェクトに寄付できるシステム「ハートブックプログラム」を開始いたします。

【ハートブックプログラムについて】

ハートブックプログラムは、不要になった書籍やCDのほかDVD、ゲームソフトなどをブックオフオンラインが提供する「宅本便」を通じてお売りいただくことで、その買取金額を神奈川大学の社会貢献活動「本の架け橋プロジェクト」に寄付できるというプログラムです。

神奈川大学の「本の架け橋プロジェクト」ホームページを通じてお申込みをいただくと、ご指定の集荷日に宅配業者が無料で集荷に伺います。ブックオフオンラインにて査定後、その買取金額が自動的にプロジェクトに寄付される仕組みとなっています。さらに、ブックオフでも買取金額の10%相当額をこのプロジェクトに寄付をいたします。

神奈川大学では、これらの寄付を国内外の日本語学習機関のほか東日本大震災での被災地などに書籍を送るための送料として主に活用させていただき、ご寄付をいただいた方々には寄付金額の通知と合わせて、活動の状況に関するニュースレターを電子メールにて送らせていただきます。

【ハートブックプログラムへの申し込み】

<http://www.hs.kanagawa-u.ac.jp/joint/heartbook.html>



News Release

【本の架け橋プロジェクトについて】

2008年9月に神奈川大学とブックオフは、地域に根ざした実践的な研究・教育を推進していくため、包括協定を締結しました。この協定に基づく産学連携推進事業の一つとして、2009年からはブックオフから提供した中古書籍を神奈川大学にて選書し、日本語を学ぶ国内外の子供たちに届ける社会貢献活動「本の架け橋プロジェクト」を進めてまいりました。

このプロジェクトを通じて、すでに4000冊近くの書籍をアジアや南米を中心に世界10ヶ国以上の国々に送り届けることができました。さらに、今回の東日本大震災による被災地を支援するために、ユニセフを通じて被災地の子供たちに絵本や児童書を送る活動も開始いたしました（詳細は神奈川大学「本の架け橋プロジェクト」ホームページ：<http://www.hs.kanagawa-u.ac.jp/joint/10000books01.html> をご参照ください）。



【『捨てない人のブックオフ』 について】

ブックオフグループでは、「ご家庭でご不要になったものを、新しい持ち主のために役立てる」という「リユース事業」に特化し、本やCD、洋服やスポーツ用品、子供用品など様々なジャンルのリユースに取り組んでまいりました。

今後も引き続き『モノを捨てたくない人が、捨てない生活を実現するためのインフラとしての役割を果たすブックオフ』＝『捨てない人のブックオフ』を事業ミッションとして、様々な形のリユース事業を通して循環型社会の実現に取り組んでまいります。



【お問合せ先】

ブックオフコーポレーション株式会社
 経営企画部 広報担当 塚田・清水
 総務部 CSR担当 小森谷
 電話：042-750-8588 メール：ccinfo@bookoff.co.jp

神奈川大学「本の架け橋プロジェクト」事務局
 (人間科学部 松本研究室)
 E-mail: kakehashi10000@gmail.com